



第15回

原発はいらない 西東京集会 & デモ

2015年

1月12日(月・祝) 10:45
集合!

西東京市
文理台公園 (西武池袋線保谷駅南口徒歩8分)

集会 10:45 文理台公園 (東町)

デモ出発 11:15 文理台公園～保谷新道(都道233号線)～調布保谷線～都立東伏見公園

交流 12:00～12:30 都立東伏見公園 (東伏見)

予約は不要。どなたも出入り自由です♪
鳴り物・ゼッケン・旗などアピールするものをお持ちください。

大気も水も高濃度放射能汚染が続く福島第一原発事現場。過酷な後始末作業は被曝労働です。

しかし、政府・原子力業界はこの事故を教訓とせず原発再稼働、原発輸出へと突き進んでいます。

今、原発なしで電力は十分足りています。再稼働は不要!

街に出て一緒に『原発はいらな～い!』と声に出しましょう。

主催 原発はいらない西東京集会実行委員会

<http://nonuke-ntyococolog-nifty.com/>
E-mail: nonuke-ntyococolog-nifty.com twitter: @nonuke_ntyo
連絡先: 柳田Tel/Fax 042 (461) 3246 阿部Tel 042 (424) 3410 (夜間)
郵便振替口座: 00100-9-679030 名称: 原発はいらない西東京集会
金融機関振込用口座: 〇一九店 (019) 当座 0679030 【カンパ歓迎】



デモクラシーは、古代ギリシアの「民衆の (demo) 支配 (kratia)」に由来。
今、日本のデモクラシーが問われている。

再稼働させてはいけない!

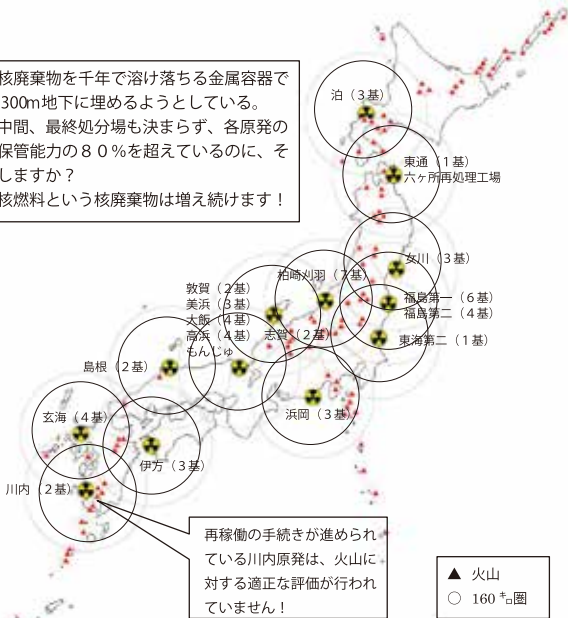
東日本大震災における福島県の死者数は1611人（警察庁資料 2014年11月10日）。震災後の関連死は1704人（復興庁資料 2014年3月末）。生活を破壊した原発事故の影響は続く。原子力規制委員会の新基準「合格証」は、安全を保障するものではない。原発再稼働はNO!

「原発はいらない!」という私たち一人ひとりの意思がある。

原発160キロ圏にある主な火山

* 原発の規制基準では半径160キロ圏内の火山を検討対象としています。

半減期10万年の核廃棄物を千年で溶け落ちる金属容器で包んで、たったの300m地下に埋めるようとしている。未だに処理方法も中間、最終処分場も決まらず、各原発の使用済み核燃料は保管能力の80%を超えているのに、それでも原発を動かしますか？動かせば使用済み核燃料という核廃棄物は増え続けます!



再稼働の手続きが進められている川内原発は、火山に対する適正な評価が行われていません!

▲ 火山
○ 160キロ圏

原発稼働状況

2014年11月30日現在
(赤字は東京電力) 単位(基)

電力会社	発電所	停止中	運転中	再稼働申請中
北海道	泊	3		3
東北	東通	1		1
	女川	3		1
東京	福島第一	* (6)		
	福島第二	4		
	柏崎刈羽	7		2
原電	東海第二	1		1
中部	浜岡	3		1
北陸	志賀	2		1
原電	敦賀	2		
関西	美浜	3		
	大飯	4		2
中国	高浜	4		2
	島根	2		1
四国	伊方	3		1
九州	玄海	4		2
	川内	2		2
合計		48	0	20

* 事故炉4基を含む6基が廃炉

日本は、110(世界の活火山の1割)もの活火山がひしめく火山国です。原発近くには火山が一杯! 9月27日に突然噴火した御嶽山の予知はできませんでした。火山学会は、11月2日、巨大噴火について、原子力規制委員会のリスク判断の審査基準見直しを提言。しかし9月10日に川内原発の新規制基準クリアを認めた原子力規制委員会は反発しています。上図は川島治氏(さよなら原発・東村山)作成。

集会・デモコース案内



大間原発建設差止訴訟 第3回口頭弁論期日

- 日時 12月25日(木) 15時~
- 場所 東京地裁103号法廷(大法廷)
(地下鉄丸の内線霞ヶ関下車A1出口)

大間原発(青森県)の対岸に位置する函館市が原告となり、国と事業者の電源開発を被告として、同原発の建設凍結を求めている裁判です。訴訟費用への寄附金も受け付けています。

詳細は函館市のウェブをご確認ください。
<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014031000166/>